

【参加費無料】ウェビナー『AQW2021 世界のDXニュースから振り返るコロナ禍中のDX — DX Navigator コラボ年末特番ライブ』を12/16に開催します

IoT、AI等のデジタル技術を活用して企業のデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）を支援するアジアクエスト株式会社（本社所在地：東京都千代田区飯田橋 代表取締役：桃井純 以下、アジアクエスト）は12月16日(木)にウェビナー『AQW2021 世界のDXニュースから振り返るコロナ禍中のDX — DX Navigator コラボ年末特番ライブ』を開催します。
申し込みフォーム ⇒ <https://www.asia-quest.jp/aqw/aqw-20211216>



■DX NavigatorのDXリサーチからコロナ禍の2年を振り返る

昨年に引き続き、2021年は世界中がウィズ・コロナの中で様々な模索を繰り返した一年となりました。この歴史的パンデミックは、「これまでの社会の普通」を強制的に転換させ、くしくも、デジタルによるトランスフォーメーション（変革）の加速装置となり、先の見えない経済苦境を乗り越えながら、新しい未来を引き寄せました。

世界中でDXを具現化している企業の多くが「コロナ禍で、10年分のデジタル・イノベーションが2年で進んだ」と口を揃えて言っています。

日本でも、時期尚早と目されたキャッシュレス決済が一般化し、BOPIS（EC商品の店頭ピックアップ）やモノのサブスクリプション（定額課金・定期配送）、Uber Eatsのような出前サービスアプリやタクシーの配車アプリ、シェアバイクなどの利用が進みました。Zoomなどのビデオ会議やSlackなどのチャットツールを活用したリモートワークも、もはや「新しい普通」となっています。いずれも、2018年頃は目新しく、浸透にはまだ時間がかかると思われたサービス群でしたが、それが一気に進んだ社会的要因に、コロナ禍による非接触・非移動の強制力が大きく作用したことは間違いありません。

2021年最後となるAQWシリーズは、このコロナ禍の2年を、世界のDXニュースから振り返り「何が起こり、何が変わったのか」を様々なケースから考察していきます。ニュースソースは、アジアクエストが提供するDX専門メディアのDX Navigator (<https://dx-navigator.com/>) と同事務局が手掛けた書籍「DX経営図鑑」です。消費者視点として分かりやすい小売業や観光業の変化から、商品運ぶ物流業、商品供給する製造業と、各業界をサプライチェーン横断しながら、この2年間で起こったDXを振り返り、来年以降の未来を見据えるための様々なDXケースをお届けします。

■ウェビナー概要

- ・名称：AQW2021 世界のDXニュースから振り返るコロナ禍中のDX — DX Navigator コラボ年末特番ライブ
- ・日時：2021年12月16日(木) 10:00 - 11:00
- ・お申込みURL：<https://www.asia-quest.jp/aqw/aqw-20211216>

■アジェンダ

1. 小売業のDX変遷：Walmartが牽引したリアル小売の逆襲とビジネスシフト
2. 観光業のDX変遷：コンタクトレス、ホスピタリティ、エクスペリエンス
3. 物流業のDX変遷：EC一般化が生んだラストワンマイルと拠点間輸送の変化
4. 製造業のDX変遷：Industrial IoTが導くデジタルツインとオートメーション
5. 総括

※内容は変更となる場合がございます。

【特典】

セミナーご参加後、アンケートにお答えいただいた皆様へ、当日使用した資料をお送りいたします。奮ってご参加ください。

■登壇者プロフィール



アジアクエスト株式会社
執行役員 CMO/DX 戦略室室長
金澤 一央

大手GMS、インテグレータを経て、ネットイヤーグループ株式会社参画。同社戦略プランナー、プロデューサーを経てアナリティクス&オペティマイゼーション事業部長に就任。通算1,000件以上のデジタル・マーケティング・プロジェクト（コンサルティング、制作開発、データ分析など）。2016年留学渡米に伴い同社フェローに就任。2019年にアジアクエスト株式会社DXフェロー兼DX Navigator編集長となり、その後、DX戦略室室長に就任。

過去開催の様子



■アジアクエスト株式会社について

アジアクエストは、企業のDXを支援する「デジタルインテグレーター」です。通常のシステムインテグレーションだけではなく、お客様のDXを共に考えるコンサルティングから、DXに必要なデジタルテクノロジーを駆使したシステムの設計、開発、運用までを一貫して請け負います。

IoT、AI、Cloud、Mobile、Web、UI/UXの各デジタル分野の専門テクノロジーチームを有し、お客様のゴールに向けて最適なプロジェクトチームを編成します。DXに関する豊富な知見と幅広い技術力により、ビジネスモデルの有効性や技術的な課題を検証する為のPoCの実施やデジタルに対応した大規模なシステムの構築まで、スピーディーな対応が可能です。

【本件に関するお問い合わせ先】アジアクエスト株式会社 宮崎（ミヤザキ）

TEL：(03) 6261-2701 e-mail：pressrelease@asia-quest.jp URL：<https://www.asia-quest.jp/>